



岩松小学校だより



学校だより 第18号

令和8年9月4日発行

発行者 校長 真子靖弘

「しなやかな心」で迎えた2学期始業式

9/1(火)の始業式では、2学期を愉しく過ごし、成長し続けるために大切な心の持ち方「しなやかマインドセット」についての話をしました。



講話の後半には、全員で『パプリカ』の曲に合わせたボディパーカッションに挑戦! 45 日間の夏休みが明け、まだ少し学校生活のリズムを取り戻せていなかった子どもたちも、音楽とリズムに乗って笑顔で体を動かしていました。

講話の後、子どもたちから届いた素敵な感想や「問い」の一部をご紹介します。

- ・「なぜ、失敗から学ぶのですか?」(2 年)
- ・「しなやかマインドセットがあれば、自分も変われるかもしれません」(3 年)
- ・「『パプリカ』のボディパーカッション、難しかったけど楽しかったです!」(3 年)
- ・「『失敗は成功の元』ということがわかりました」(3 年)
- ・「変わることを恐れない人になりたいです」(4 年)
- ・「『自分の成長の機会として受け止める』ということがすごく大切だと思います」(5 年)
- ・「成長し続ける心の持ち方を大事にしようと思う」(6 年)

低学年のまっすぐな「問い」から、高学年の自分を見つめ直す深い振り返りまで、一人ひとりが「しなやかマインドセット」を自分事として受け止めてくれたことをとても頼もしく感じています。2学期も、失敗を恐れずしなやかに挑戦する子どもたちを温かく支えてまいります。

子どもたちと創る「深い学び」

本校では算数科を中心に、教職員が「読解力向上」「自己調整学習」の2部会に所属し、子どもの深い学びの実装に向けた研究に励んでいます。

これまでの実践を振り返るため実施した児童アンケートから、1学期終了時点での成果と課題が見えてきました。この結果を踏まえ、2学期も子どもたちと一緒に学びをつくっていきます。

結果の一部を共有しますので、ぜひご家庭でお子様とも話題にしていいただければ幸いです。

○大切な言葉や数字に気をつけて問題を読んでいる。

肯定的回答…93%

○一人で考える、友だちと話し合うなど、自分に合った学び方を選んでいる。

肯定的回答…91%

○難しい問題でも諦めずに取り組んでいる。

肯定的回答…95%

△Qubena などの ICT を使って、自分の苦手を見つけている(3~6年生)。

肯定的回答…62%

△ICT を使うことで、自分の学びが深まったと感じている(3~6年生)。

肯定的回答…68%

△算数の学習は楽しい。

肯定的回答…78%

「さがのこども応援団プロジェクト」当選!

9/3(木)、子どもたちには内緒でサプライズ全校集会を開催しました。

なんと『さがのこども応援団プロジェクト』に本校が当選! 当日は、サガン鳥栖 SRO 兼スクール統括の高橋義希さんが直接駆けつけ、子どもたちへ吉報を伝えてくださいました。特別ゲストの登場に、会場は大きな歓声と大興奮に包まれました。

今回の当選により、11月7日(土)に開催されるサガン鳥栖の試合観戦やスタジアム見学等へ無料でご招待いただけることになりました。詳細につきましては、後日改めてお知らせいたします。子どもたちの弾けるような笑顔が見られた、心躍るひとときとなりました。